

令和 3年度 施策評価シート（令和 2年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち

施策 05 交通安全の推進

主管課： 交通防災課

関係課： 建設課、学校教育課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 交通事故の少ないまちをつくります。
------------------------	--

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

人口千人当たりの交通事故発生件数（年間）				（件）		交通防災課
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
3.00	2.40	2.00	2.33	1.82	1.53	1.00
向上指針	下がると良い	（状況）基準値と比べ1.47ポイント、昨年度と比べても0.29ポイント減少し、交通事故の少ないまちと考えられます。 （原因）交通危険箇所LED防犯灯（照度確保）、カーブミラー、注意喚起看板等の設置を進め、継続的に街頭立哨等の啓発活動を実施したこと、また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言やまん延防止措置による外出自粛が発出されたための車両や人の流れが大幅に減ったことが原因と推測されます。				
対前年度	向上					
目標達成度	中					
次年度課題	課題とする					

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度
	決算	決算	決算	予算	見込
事業費合計	36,711	30,913	24,590	33,992	30,953
人件費	6,408	5,994	2,453	0	0
トータルコスト	43,119	36,907	27,043	33,992	30,953

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度
01 交通安全施設等の整備	低下	向上				24,357	12,928	8,634	13,656	10,617
02 交通安全意識の向上	維持	低下				12,354	17,985	15,956	20,336	20,336

5 施策全体の取組状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、幼稚園や保育所、小学校での交通安全教室が全て中止となってしまいました。このため、交通指導隊が交通安全キャンペーン期間に通学路の主要交差点での立哨を行っています。また、学校・行政・警察による通学路の安全点検を実施し、危険箇所への対策を実施するとともに、危険箇所への信号機等の設置について、警察署へ働きかけていきます。</p>	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

<p>交通事故を減少させるため、通学路の交通危険箇所についてカーブミラー等の安全施設の整備を行い、交通事故に遭うリスクの低減に努めます。また、交通安全街頭キャンペーン実施や若年時に交通ルールを身に付けることが重要であるため、幼稚園・保育所・小学校で交通安全教室を開催し、交通ルールやマナーの向上に努めます。また、コロナ禍で開催できない場合の対応として、交通安全教室のDVDを配布しました。</p>	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

次年度の方向性

<p>通学路の交通危険箇所を、学校・行政・警察による通学路の安全点検により把握し、カーブミラーや道路標示を行い、児童の交通事故に遭うリスク削減に努めます。また、引き続き、交通安全街頭キャンペーンや幼稚園・保育所・小学校で交通安全教室を開催し、交通ルールやマナー向上に努めます。</p>	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減